

トーストマスターズインターナショナル
論評コンテスト 同点決着審査用紙



審査事項	配点				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	優秀	優	良	可										
分析力 明快焦点に 集中	40	28-39	17-27	0-16										
助言 前向き・具体的・役に立つ	30	22-29	13-21	0-12										
技術 同感的・鋭敏な・動機づけ	15	11-14	6-10	0-5										
まとめ 簡潔さ・勇気づける	15	11-14	6-10	0-5										
合計得点 (100点満点)														

(切り取って集計係に提出してください)

※注意: 全てのコンテストの順位をご記入ください。

論評コンテスト

同点決着審査委員投票用紙

1位 _____
 2位 _____
 3位 _____

4位 _____
 5位 _____
 6位 _____

7位 _____
 8位 _____
 9位 _____
 10位 _____

 審査委員署名

 審査委員氏名(活字体)

論評コンテスト審査基準

分析力とは、論評が効果的かどうかということです。すべての論評は、スピーカーのスピーチの長所と短所を注意深く分析したものでなければなりません。論評者のコメントは明快で論理的でしたか？論評者はスピーチの長所と短所を具体的に指摘していましたか？

助言は、論評の重要な部分です。論評者は、単にスピーチの長所と短所を指摘するだけでなく、改善のために具体的な提案を行います。助言は、実用的で、役に立ち、前向きであり、またスピーカーが次のスピーチを改善する手助けとなるものでなければなりません。

技術とは、論評者のコメントや助言の発表の仕方のことです。論評者は、スピーカーの気持ちや必要には敏感でなければなりません。なおかつ今後のスピーチでも頑張るようにスピーカーを鼓舞し、勇気づけなければなりません。

まとめとは、論評者がどのように論評を締めくくるかです。結論は、論評者のコメントや提案を簡潔に要約し、肯定的で勇気づけるものでなければなりません。

審査委員倫理規定

1. 審査委員は、コンテスト出場者の1位、2位、3位を選ぶ際に、いかなる偏見や先入観の影響も受けないように意識しなければなりません。どのコンテスト出場者についても、所属クラブ、エリアを考慮してはなりません。出場者の年齢、性別、人種、信条、出身国、職業、あるいは政治信念も考慮してはなりません。最大限の客観性が求められます。

2. 審査委員は、コンテスト出場者のスピーチの時間を測定しないものとします。審査を行なう際には、スピーチが時間不足あるいは時間超過となり得る可能性を考慮しません。

3. 審査委員の言動は、コンテスト規則と審査基準に従わなければなりません。コンテストを公に批判してはならず、得点、順位の公表はコンテスト運営方針に従った方法でのみ行なうものとします。